



平成23年3月1日

各位

会社名：株式会社UKCホールディングス

(コード：3156 東証第一部)

代表者名：代表取締役社長 福寿 幸男

問合せ先：取締役 経理部門、財務部担当 田口 雅章

(TEL：03-3491-6575)

フランス Alioscopy®社との販売代理店契約締結に関するお知らせ

当社は、下記の通り、フランス Alioscopy®社と販売代理店契約を締結し、本格的な営業活動を開始しましたのでお知らせいたします。

記

当社は、Alioscopy®社（以下、アリオスコピー社 本社：フランス パリ）と裸眼3Dディスプレイの日本国内における販売代理店契約を締結いたしました。

3D映画の大ヒット、家電メーカー各社からの3D対応テレビ及び3D対応Blu-ray ディスクプレイヤーの発売等、昨年2010年は「3D元年」とも言える年でした。しかし、これら多くの3D映像の視聴には特殊な眼鏡が必要であり、この眼鏡を装着することの煩わしさに加え、特殊な眼鏡によって映像が暗くなってしまう、思ったほど3Dの立体感が得られない、といった指摘がされています。

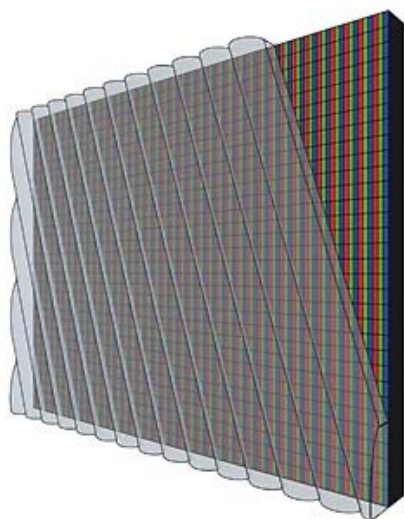
アリオスコピー社は、特殊な眼鏡を使用すること無しに3D動画を見ることができる裸眼3Dディスプレイを製造しています。同社は、液晶画面の表面にレンチキュラーレンズシートを貼り合わせることにより、豊かな飛び出し感と深い奥行き感を備えた3D動画表現を実現しました。眼鏡装着の煩わしさが無いのももちろんのこと、液晶性能そのままの明るさをも実現しています。また、アリオスコピー社では、3D動画の制作に必要なソフトウェアツールも提供しております。



当社は、まず、高い成長が期待されるデジタルサイネージ（電子看板）市場に向けて、アリオスコピー社の裸眼3Dディスプレイを拡販してまいります。同時に、アリオスコピー社製ディスプレイの優れた性能を武器に、当社の営業力及び強力な顧客基盤を組み合わせることにより、あらゆる市場を対象にマーケティング活動を行い、新市場の開拓に積極的に取り組んでまいります。

■原理について

通常、液晶パネルの各ピクセルは3色のサブピクセル（赤、緑、青）によって構成されています。アリオスコピー社の方式では、小さな円筒形のレンズ（レンチキュラーレンズ）が一つ当たり100分の1μメートルの高精度で、8個のサブピクセル上に規則的にかつ斜めに貼り合わされています。このレンチキュラーレンズを通して、左右の目それぞれに異なる映像を映し出すことで、特殊な眼鏡を使用すること無しに3D動画を視聴することができます。



アリオスコピー社は、レンチキュラーレンズシートを高精度で液晶パネルに貼り合わせる技術に加え、コンテンツ生成及びレンチキュラーレンズに最適化させるためのミキシングアルゴリズムに特許を有しています。

また、レンチキュラーレンズを用いた裸眼3Dディスプレイは、原理的に液晶ディスプレイの明るさを100%活かした方式となっています。従いまして、他の方式に比べ明るく、この明るさを必要とするデジタルサイネージ用途に適しています。

■ラインナップ

24インチ、42インチ、47インチ

（より大きなサイズ、または小さなサイズについても開発予定）

■主な用途

当社はデジタルサイネージ（電子看板）用途向けに販売

- ・百貨店／ショッピングモール
- ・映画館
- ・空港／駅・ショールーム
- ・アミューズメント
- ・展示会等のイベント

■アリオスコピー社について

アリオスコピー社は、ピエール・アリオ（Pierre Allio；裸眼3Dディスプレイ及びマルチビューカメラシステムの先駆者）によって1999年に設立されました。本部と生産設備はフランスのパリにあります。詳細情報は同社ホームページをご参照ください。 <http://alioscopy.com/>

●このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社UKCホールディングス
経営企画部門 経営企画部 大澤／北村／戸叶
電話 (03) 3491-8550 (直通)
E-mail: info@ukcgroup.com

●製品に関するお問い合わせ先

株式会社UKCホールディングス
経営企画部門 事業戦略部 戸部
電話 (03) 3491-8550 (直通)

以上